

News Release

INPIT、福岡に九州初の地域拠点「INPIT-KYUSHU」を開設

～経産省と一体となって、知財で九州・沖縄企業の「稼ぐ力」を強化～

技術、ノウハウ、ブランドなどの知的財産は、企業の競争力を高め、持続的な成長を支える重要な経営資源です。特に中堅・中小企業やスタートアップにとっては、知財を経営に活かせるかどうか、付加価値の創出や事業拡大を左右します。こうした中、INPITは、2026年10月1日(木)、福岡市に新たな地域拠点「INPIT-KYUSHU」を開設します。大阪市に次ぐ全国2番目の地域拠点として、経産省と一体となって九州・沖縄における知財活用支援を一層強化します。

*INPIT(独立行政法人 工業所有権情報・研修館)は、知的財産の情報提供や相談支援、人材育成を通じて、知財の活用と事業成長を支える経済産業省・特許庁所管の公的機関です。

INPITホームページ: <https://www.inpit.go.jp/index.html>

■ INPIT-KYUSHU (INPIT九州本部) の概要

<開設日> 2026年10月1日(木)

<開設場所> 天神ビジネスセンターⅡ(福岡県福岡市天神1-10-10)

<ミッション>

九州・沖縄の成長を支える中堅・中小企業やスタートアップ、大学等に知財の重要性を伝え、戦略的な活用によるイノベーション・付加価値の創出を促進し、企業の「稼ぐ力」の向上に寄与する。

<主な取組>

- ①知財戦略エキスパートの常駐による高度かつ迅速な伴走支援の提供
- ②地域の関係機関と連携した広域・包括的な知財経営支援ネットワークの構築と支援展開
- ③九州・沖縄の大学・研究機関における知財活用の啓発と支援



✓キックオフイベントを開催します

日時: 2026年8月25日(火) 13:30～

場所: ONE FUKUOKA CONFERENCE HALL(Terrace Hall A)

詳細は、INPIT-KYUSHU開設記念特設サイトをご覧ください。

<https://www.inpit.go.jp/kyushu2026/index.html>

✓開所式を開催します

日時： 2026年10月2日（金） 10:00～

場所： 天神ビジネスセンターⅡ カンファレンスホール

詳細は、後日改めてお知らせします。

■ INPIT-KYUSHUの主な取組（詳細）

<背景>

知的財産は、企業の競争力を高め、持続的な成長を支える重要な経営資源ですが、中堅・中小企業やスタートアップ、大学等は、資力や人的リソース、ノウハウ等の制約のため、知財を戦略的に活用するまでには至っていない現状もあります。そこで、INPIT-KYUSHUは、地域密着のメリットを活かし、高度かつ迅速な伴走支援の提供や関係機関との連携を通じた包括的な支援体制の構築によって、知財の戦略的な活用を促進し、九州・沖縄の企業の“稼ぐ力”の向上に取り組んでいきます。

<取組のポイント>

①知財戦略エキスパートによる高度かつ迅速な伴走支援の提供

INPIT-KYUSHUには、これまで東京・大阪にのみ配置されていた「知財戦略エキスパート」*が新たに常駐します。九州・沖縄の企業の身近な相談先として、知財を戦略的に活用し、稼ぐ力の向上を図る高度な伴走支援を提供します。

*INPITの知財戦略エキスパートとは、企業等の現場で培った高度な知財戦略の知見と豊富な実務経験を有する専門支援人材です。相談は無料、回数制限はありません。

知財戦略エキスパートが支援できる範囲は幅広く、例えば次のような支援を行っています。

✓地域製品のブランドづくり ブランド化やデザインの活用により、地域製品の高付加価値化や販路拡大を後押しする

✓スタートアップの知財戦略構築 コア技術を活かした参入障壁構築等の知財戦略を早くから構築することで、事業展開や資金調達を有利に進める手助けをする

✓技術ノウハウの流出防止 営業秘密の管理体制の整備により、展示会、工場見学、従業員の退職、廃業などによって大切な技術ノウハウが流出するのを防ぐ

✓知財契約に関するアドバイス 製造委託、共同研究開発、海外取引などで必要となる知財契約での失敗を防ぐ

<INPIT-KYUSHUに常駐する知財戦略エキスパート>



深町 裕一（ふかまち ゆういち）

総合電機メーカーの知的財産管理部門にて出願権利化、特許調査、知財管理業務、更にはIPランドスケープによる経営戦略・事業戦略策定支援や情報管理体制の整備、子会社化した海外企業の知財管理

強化にも力を注いだ。その後、九州大学において企業との特許ライセンスの条件交渉や契約作成など、技術移転業務に従事。

INPIT-KANSAIの開設以来、知財戦略エキスパートとして、近畿地域の中堅・中小企業、スタートアップの海外展開における知財戦略や営業秘密管理体制の構築等、様々な知財課題の解決に向けた支援に尽力。今回、INPIT-KYUSHUの初期メンバーに。

✓九州・沖縄でどのような支援をしたい？

九州・沖縄には、ものづくり、食品、農林水産、半導体、観光、伝統産業など、多様な魅力ある技術やブランドが数多くあります。そうした地域の強みを企業成長や新たな挑戦につなげる後押しをしていきます。知財を重要な経営資源として活用いただけるよう、企業、スタートアップ、大学・研究機関、支援機関の皆さまと対話を重ねながら、現場に寄り添った実践的な支援に取り組んでいきます。

②地域の関係機関と連携した広域・包括的な知財経営支援ネットワークの構築と支援展開

INPIT-KYUSHUは、知財経営支援ネットワーク*をはじめ自治体、支援機関、金融機関など、企業支援を担う関係機関との顔が見える関係構築（連携強化）によって、広域・包括的な企業支援づくりを進めます。そして、経済産業行政を担う一員として、知財を単独のテーマとして扱うのではなく、地域関係機関とともに、九州・沖縄の産業の強みをさらに伸ばし、地域が抱える課題の解決につながる実効性の高い施策を展開していきます。

*地域の中小企業・スタートアップへの知財経営支援を強化・充実化し、地域の「稼ぐ力」の向上に取り組むために、特許庁、中小企業庁、INPIT、日本弁理士会、日本商工会議所により構成されるネットワーク

③九州・沖縄の大学・研究機関における知財活用の啓発と支援

大学等のアカデミアには、イノベーションの核となる知財の創出が期待されています。しかし、アカデミアでは、一般に、知財意識が高まりにくく、特に地方では、知財活用を支援する人材が不足しており、それがスタートアップなど、アカデミアの知の社会実装の足かせになっている場合が少なくありません。INPIT-KYUSHUは、九州・沖縄の大学等に対して、アカデミアにおける知財活用の重要性を発信し、知財リテラシーの向上を図ります。さらに、大学等の研究支援人材に向けての知財活用の実践的な研修や、産学連携やスタートアップ創出の現場での知財戦略エキスパートによる知財活用の支援を通じて、アカデミアでの知財活用の意義を示し、その担い手を増やしていく取り組みを進めます。

■ 渡辺理事長によるコメント

このたびINPITは、INPIT-KANSAIに続く2番目の地域拠点として、INPIT-KYUSHUを福岡に開設し、九州・沖縄地域の挑戦を知財のチカラで後押しする体制を一層強化いたします。

す。九州・沖縄は、ものづくり産業に加え、先端技術、スタートアップ、農林水産業など多様な可能性を有し、日本の未来を切り開く重要な成長拠点です。新たな拠点を通じて、企業やスタートアップ、アカデミア、支援機関の皆様との連携を一層深め、知的財産の創造・保護・活用を切れ目なく後押ししてまいります。

地域発の優れた技術やアイデアが新たな産業や競争力につながるよう現場に寄り添った支援に努め、九州から全国、そして世界へと広がる価値創出に貢献してまいります。

■ INPITの体制について

INPIT-KYUSHU開設に伴い、大阪にある「近畿統括本部（INPIT-KANSAI）」の名称を「近畿本部（INPIT-KANSAI）」と改めます。「本部」、「近畿本部」、「九州本部」の3拠点が、それぞれの役割を踏まえつつ、一丸となった取組を進めていきます。

「知財はここから。」ビジネスの課題、知的財産の悩みを解決サポート

INPIT-KYUSHUは、地域の支援機関とも連携しながら、**九州・沖縄地域の未来を支える中堅・中小企業やスタートアップ、大学・研究機関等のみなさまの身近で頼れる相談相手**として、ビジネスの課題・ニーズに即した戦略的な知財活用をサポートし、みなさまの“稼ぐ力”の向上に取り組みます！



INPIT-KYUSHUの取組(支援サービス概要)

1 知財経営支援の frontline 基地

- ・経験豊富な「**知財戦略エキスパート**」が、ビジネスの課題・ニーズに即し、スピードを重視した戦略的な知財活用を伴走支援します！

連携 ■ INPIT知財総合支援窓口

2 経営と知財をつなぐハブ

- ・地域の支援機関とのネットワーク(連携)により、様々な経営課題の解決に資する、経営支援と知財支援が一体となった包括的な支援を提供します！
- ・地域の産業特性・成長戦略、企業毎の課題・ニーズに即して、経営と知財のチカラをつなぐ支援策を実施します！

※詳細は随時ホームページ等でお知らせいたします

3 情報発信・人材育成のプラットフォーム

- ・最新情報、実務的な情報をタイムリーに発信！
- ・実践につながるセミナーやワークショップも開催！
- ※ウェブやメールマガジン等で随時お知らせいたします
- ・イノベーションを牽引するアカデミア向けにも知財の啓発から人材育成、知財活用までサポート！

様々な機関と連携して企業成長をサポート！

連携 ■ 特許庁 ●経済産業省・経済産業局 ●よろず支援拠点 ●自治体 ●商工会議所 ●商工会 ●日本弁理士会 ●中小機構 ●JETRO ●中小企業支援センター ●地方農政局 ●大学、研究機関 ●産業クラスター など

九州・沖縄の未来を支える産業・事業者

中堅企業 中小企業 スタートアップ 大学・研究機関

●製造業・先端技術産業

半導体、自動車、GX、水素、コスメ、バイオ、医療、宇宙...

●農林水産業・食品関連産業

野菜、果物、畜産、漁業、養殖、食品加工、発酵、醸造...

●サービス業・観光業

IT、観光...

●アカデミア

大学、試験研究機関...

など

産業・企業毎に抱える課題・ニーズ



企業成長・産業振興

知財のチカラを成長のエンジンに

多くの企業に関係する 知財のチカラ(代表例)

協定	せっかくのアイデア、デザイン、ブランドを誰かが勝手にマネした場合、差し止めや損害賠償の請求をすることが可能。自社のコアバリューを保護し、競争優位性(収益力)の確保につなげます。
連携	大学やほかの企業と連携(協業)する場合、適切な条件で契約を結ぶためには、強い知的財産権を持っているかどうかのカギ。だれに、どのような条件でライセンスするか、自社でコントロールすることで、戦略的にオープンイノベーションを進めることができます。協業先の探索にも。
信用	知的財産は、技術やブランドが「自分のもの」であることを証明できる証明書。資金調達やM&Aの際に、自社の企業価値(ブランド、技術力)を裏付けるものとして、アピールすることができます。

【問い合わせ先】

INPIT 総務部広報担当(横田、林、二村)

TEL : 03-3501-5765

E-mail : ip-qs@inpit.go.jp

INPIT（独立行政法人 工業所有権情報・研修館）について

【法人概要】

法人名：INPIT（独立行政法人 工業所有権情報・研修館）

所在地：東京都港区虎ノ門四丁目 3 番 1 号(城山トラストタワー8 階)

理事長：渡辺 治

HP：<https://www.inpit.go.jp/index.html>